

テーマは「**優しさ**」福祉について考えます。 優しさ通信NO. 1  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## 平成31年 **2**月の**優しさ**通信

### 目次

- (1) 🦿 成年後見制度 早めに検討 「我が家の高齢化」 備え
  - (2) 🦿 脚を折る高齢者増加 転倒予防と骨強化を
  - (3) 🦿 腸内環境、認知症に影響？
- ♥️ 今月の福祉用具—起居関連用具 その2 ベッド その2 ベッドの役割

### (1) 🦿 成年後見制度 早めに検討 「我が家の高齢化」 備え

- ・成年後見制度：認知症や知的障害、精神障害、発達障害などで物事を判断する能力が十分でない人のために、後見人が支援する制度。
- ・実際、親族が後見人になるのは3割弱。
- ・多額の遺産相続がある場合は、第三者が後見人に決まるのがほとんど。
- ・堀津の専門家が後見人になった場合は、本人の財産額にもよりますが、月2万～3万円程度の報酬を親の財産から支払います。
- ・任意後見：自分の判断能力が落ちた時のために、任意後見人を選び、してもらいたい事柄を決めておきます。

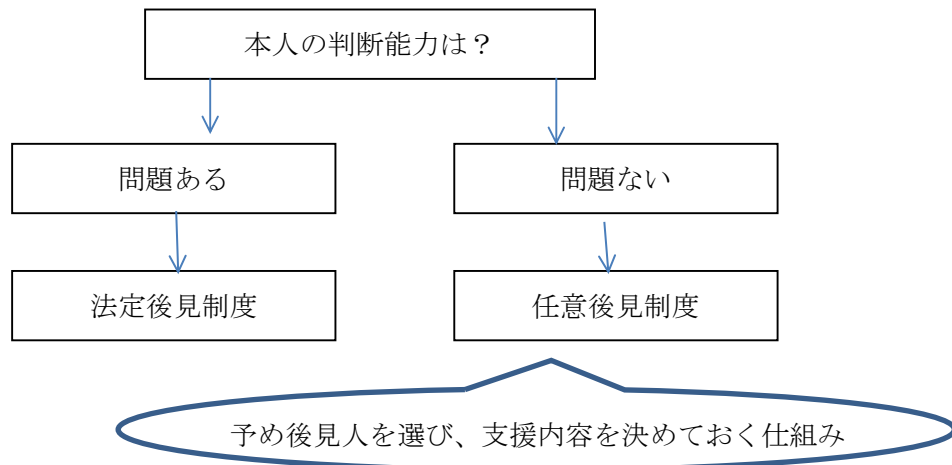
#### ☆法定後見制度の仕組み

	判断能力のレベル		
	全くない	著しく不十分	不十分
	後見	保佐	補助
成年後見人等が同意・取り消しができる行為 (日用品の購入などは含みません)	すべての法律行為	相続の承認や放棄、増改築など民法13条1項記載の行為のほか、申し立てにより裁判所が定める行為	民法13条1項記載の行為のうち、裁判所が認めたもの
成年後見人等が代理できる行為 (本人が住んでいる不動産の処分に)	すべての法律行為	裁判所が認めたもの	裁判所が認めたもの

テーマは「**優しさ**」福祉について考えます。 優しさ通信NO. 2  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

は、裁判所の許可 が必要)			
------------------	--	--	--

☆成年後見制度は、判断能力に応じて2タイプ



(2019年1月5日 日本経済新聞より抜粋・引用)

## (2) 脚を折る高齢者増加 転倒予防と骨強化を

- ・骨粗鬆症で軽い転倒でも折れる「脆弱性骨折」の増加が懸念。
- ・大腿骨近位部（足の付け根）の骨折は、寝たきりや要介護・要支援の要因に。
- ・年間約20万人が大腿骨近位部骨折を起こしています。
- ・「いきいき百歳体操」。7割が開始3か月後に5M歩行の速さが上がり、椅子から立って3M先の目標を回って戻る速さも8割が向上。脚力、バランス能力が改善。
- ・一度骨折した人は骨密度が低く、再び脆弱性骨折をするリスクが高いのです。
- ・治療で骨密度を上げれば、骨折を50～70%抑えられます。

(2019年1月28日 日本経済新聞より抜粋・引用)



テーマは「**優しさ**」福祉について考えます。 優しさ通信NO. 3  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。



### (3) 腸内環境、認知症に影響？

#### 長寿研、リスク減の糸口に

- ・国立長寿医療研究センターH、腸内の状態が認知症に強く関連があるとする論文を発表。
- ・認知症の人は腸内に「バクテロイデス」という細菌が少なく、認知症でない人は多い傾向。
- ・69～81歳の128人分について認知症の発症状況と照合。
- ・認知症の人はバクテロイデスが少なく、種類不明の細菌が占める割合が多いことが判明。
- ・バクテロイデスが多い人は、そうでない人に比べて罹患率が約10分の1。
- ・バクテロイデスが少なく種類不明の細菌が多い人は、そうでない人に比べ罹患率が約18倍。
- ・腸内の細菌状態が脳の炎症を引き起こす可能性が考えられるといえます。  
(2019年1月31日 日本経済新聞より抜粋・引用)



### 今月の福祉用具—起居関連用具 その2



#### ベッド その2 ベッドの役割

##### ①寝心地

・マットレスの機能、つまり、柔らかさ、硬さ、体圧分散性、通気性などが影響します。

##### ②離床動作

・寝返り、起き上がり、端坐位、立ち上がりなどの動作。

##### ③床上動作

・ベッド上で食事、清拭、排泄など生活を行う動作。

(参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキストより)

テーマは「**優しさ**」福祉について考えます。 優しさ通信NO. 4  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

